

# 住むのがうれしくなる町へ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月に執り行われた新宮町長選挙において、町民の皆様の御支持をいただき、第7代新宮町長として町政を担わせていただくこととなりました。町長に就任し初めての春を迎えたところですが、改めて職責の重大さを痛感いたしております。

昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことにより、基本的対処方針及び業種別ガイドラインなどが廃止となり、徐々に社会生活も「コロナ前」に戻ってまいりました。新型コロナウイルス感染症対策による制限を設けず、例年通りの規模で開催した「まつり新宮」では、多くの来場者で賑わいを見せました。

『住民第一』を町政運営の中心に据え、町長として本格的なスタートとなる本年は、各種施策を展開してまいります。

高齢者支援、子育て支援につきましましては、より一層の充実を図るとともに、DX<sup>※</sup>につきましても、電子図書館の導入など利便性の向上を図ることを第一に進めてまいります。

また、下府地区及び三代地区において施行中の土地区画整理事業の推進と、さらには、立花口地区におけるスマートインターチェンジ事業化に向けた協議も進めてまいります。

環境施策におきましては、『新宮町ゼロカーボンシティ宣言』の着実な実行に向け事務作業を進めておりますので、今後、皆様の更なる御協力をお願いいたします。

これらの施策を確実に実行していくためには、安定的な財源が必要となります。歳入歳出両面から不断の見直し等により一層の改善を図るほか、ふるさと納税制度をはじめ、自主財源の確保に努めてまいります。

国際情勢をはじめ、円安や物価高騰など普段の生活が厳しくなっていく中ではありませんが、町民皆様の暮らしが安定し、笑顔溢れる町になりますよう、引き続き職員一丸となつて取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

本年が、皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい一年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和六年一月

新宮町長 桐島 光昭



※ DX…行政手続きのオンライン化などテクノロジーを活用し利用者中心の行政サービスを実現する取組。

※スマートインターチェンジ…ETC 専用の簡易構造のインターチェンジ。